

会 議 録

教育長	<p>令和 5 年度第 2 回沖縄市教育委員会定例会をこれから開会いたします。はじめに事務局より、本日の会議について説明をお願いいたします。</p> <p>教育総務課長より、出席者及び議事日程について説明。</p>
教育長	<p>本日の会議録の署名については、嘉納英明委員を指名いたします。</p> <p>それでは日程第 1、「教育長の一般報告」について報告いたします。確認したい点がありましたら、ご質疑等よろしく願いいたします。</p>
城間委員	<p>28 日の再び「青い目の人形」を沖縄へのトーク&人形交流セレモニーの内容について詳しく説明をお願いします。</p>
教育長	<p>28 日のトーク&人形交流セレモニーについてですが、先生方もよくご存知のように、元アナウンサーでありました伊良皆善子さんですが、現在、童謡などの普及に一生懸命取り組んでおられる方です。青い目の人形の歌があると思いますが、昭和 2 年に 1 万何百体という数の人形が日本に来た時に、沖縄県の小学校にプレゼントされていたことが分かったということで、それで今回、他府県で青い目の人形について研究していらっしゃる西村恭子さんという方ですけれども、この方と一緒に県立博物館・美術館の講堂でトークショーをおこないますということで、もし時間があればぜひ来ていただきたいという案内でのお話しでした。5 月 28 日の日曜日午後 2 時から入場無料でやっているようですので、もし、先生方で時間のある方がおりましたら、ぜひ覗いてみてください。ちなみに、沖縄市でも美里や越来の小学校の方に寄贈されていたようです。お渡しした資料に来県するギュリック 3 世というご夫妻が載っておりますが、この方たちの曾祖父さんが、昭和 2 年に人形を日本の各学校にプレゼントしたというようなお話しでした。</p>
下地委員	<p>21 日の清明祭について、各自治会とかでもやっているみたいですが、沖縄市ではどういった感じでおこなっているのかとい</p>

会 議 録

教育長	<p>うことと、25日の沖縄こどもの国里山の迷宮エリアオープンセレモニーについて、以前から里山があったらいいなと思っておりましたので、どのような様子だったか教えていただけますか。</p> <p>21日の清明祭について、倉敷の方に葬祭場があると思いますが、その隣に沖縄市の管理するお墓がございます。例えば道路工事とかの際に無縁仏などが出てきた場合、そちらに安置しております。沖縄市では毎年、清明やお盆をそちらでおこなっていましたが、コロナの影響もございましたので、恐らく3、4年ぶりの現地での開催となっており、部長級以上の職員たちが参加し、手を合わせてきました。すごくいい天気の中で清明ができたかなと思っております。</p> <p>続いて、25日の沖縄こどもの国里山の迷宮エリアオープンセレモニーについてですが、市長の公約である日本一の動物園を目指す整備の一環でありまして、日本の里山をイメージして狐だったり、狸だったりの小動物から日本最大の哺乳類である熊といった、里山に生息している動物たちを展示するコーナーということで整理をしておりました。一昨年より一部オープンしておりましたが、今回エリア全体が完成したということもあって、改めて、オープンセレモニーを行っております。恐らく行かれた方もいらっしゃると思いますが、いろいろな動物の畜舎があり、今回、新たにカピバラとかも導入され、観覧デッキのところにネットも設置されており、子どもたちが寝転がりながら楽しく動物を見られるようなものとなっております。まだ行かれたことのない先生方おりましたら、ぜひ一度行かれてみてください。</p>
教育長	他に質疑等はありませんか。
各委員	質疑なし。
教育長	<p>それでは、私の方から何点かご報告いたします。</p> <p>報告資料「4月教育長参加行事一覧」のとおり報告。</p>

会 議 録

教育長	続いて、日程第 2、議案第 1 号「郷土博物館機能強化基本計画の策定について」事務局より説明をお願いします。
郷土博物館長	それでは、議案第 1 号「郷土博物館機能強化基本計画の策定について」説明いたします。 郷土博物館長より、別紙「郷土博物館機能強化基本計画の策定について」のとおり説明。 以上でございます。
教育長	ただいまの議案につきまして、質疑等はありませんか。
嘉納委員	1 階から 3 階まで、かなり規模的にも面積的にも拡大しているのですが、専門職員としての学芸員の配置について現状と同じなのか、或いは、定数を増やしていく方向なのか、どちらで考えているのでしょうか。
郷土博物館長	現在の予定では、現状のままスタートいたしますが、来館者の見かたや博物館の利用状況によっては、当然、増員も必要になるかなと思っております。
嘉納委員	名護の博物館が開館してかなり話題になっていますけど、沖縄市の博物館の最大の売りとは何でしょうか。教育普及や展示活動づくりというような形で、随分とそこの方に力を入れているのは分かるのですが、それを支えるのは、その調査活動になると思います。博物館は研究機関でもあると僕は見ていて、そこについて少しは書いてはいるのですが、柱としてはちょっと弱い感じがします。研究あつての展示というふうに考えていくと、調査研究の部分をもっと充実させるためには、学芸員を充実させていかないと、展示そのものがちょっと弱くなってしまおうと思います。その辺のことを読みながら少し感じた次第です。

会 議 録

	<p>それともう一点、何かネーミングやキャッチコピーみたいなものも考えていますか。せっかくお金をかけて改修を行うので、市民への公募や親しみが湧くように沖縄市の小中学生にも募集かけるなどして、もっと市民参加型の博物館づくりっていうのを打ち出していてもいいのかなというような感じがします。</p>
郷土博物館長	<p>博物館の売りについてでございますが、県内にはいろいろな博物館がございますが、郷土とついているのは、沖縄市だけだと思っております。そのため、郷土沖縄市を中心とした展示物が一番の売りになるところだと思っております。</p>
教育長	<p>市民参加型のネーミング等についてですけれども、今すぐ答えを出す必要はないと思いますが、もしできるのであればまた考えていきたいと思います。</p>
嘉納委員	<p>11 ページの下の方にありますデリケートな資料について、このデリケートな資料とは、例えばどういうものですか。</p>
郷土博物館主任学芸員	<p>例えば、民俗資料の中で言うと、傷みが激しく出るのが衣類になります。特に昨年度は、知花花織の寄贈をいただいているのですが、光なんか当たってしまうとすぐに色あせてしまったり、当然虫に食われたりすることになっても大変ですし、湿度変化でも繊維が傷んできますので、そのあたりは厳重な保管が必要になると思います。</p>
教育長	<p>他に質疑等はありませんか。</p>
城間委員	<p>意見としまして、各フロアのイメージ図について、どこが入口でどこがエレベーターかを探してしまったので、追記をお願いします。それから、13 ページの活動目標の②について、市内のすべての児童が小学校卒業までに 1 度は来館・利用することを目指すとしていますが、1 度だけではなく、もう 1 度行きたいというような魅力のものをつくれたらと思います。</p>

会 議 録

嘉納委員	実際に市内の小学校で、学習や遠足で博物館へ訪れる学校はありますか。
郷土博物館主任学芸員	3年生の社会科の授業で民族に関する学習単元があり、その単元に関して、市内の小学校の半数のうち約7割に来館していただいて、残りの3割に関しては、私たちの方で出向いております。残りの半数に関しては、恐らく利用していない状況になっていると考えておりますが、博物館の関われる部分から授業にきちんと参画していくために、市内の小学校がきちんと利用できるような施設としての整備が必要だと思っております。
郷土博物館長	補足いたします。令和3年の実績としまして、市内の学校4校から延べ200名あまりの方が来館しております。来館した学校については、中の町小学校、島袋小学校、越来小学校、沖縄ろう学校となっております。
城間委員	バスを建物のどこかにつけることは難しいでしょうか。
郷土博物館主任学芸員	館外の収蔵庫部分について、業者の方と通路を広めにとってバスを停めるようにできないかということで話しをさせてもらっています。そこがネックになっていて、今までグランドの方の駐車場を借りることはあったのですが、それでは見学に来ることが難しいという事で市内の小学校もそうですし、修学旅行のコースからも外されるということがありましたので、そのあたりは解決したいと考えております。
下地委員	こどもたちが来た時に対応して、説明をする方は学芸員になりますか。
郷土博物館主任学芸員	はい。学芸員が対応しております。

会 議 録

下地委員	沖縄市から週 1 回ぐらい、県立博物館でボランティアとして子どもたちへ説明をしている方々がおりますので、こういった方たちを招いての活用を考えてみていいかと思います。
郷土博物館主任学芸員	とてもいい話をありがとうございます。参考にさせていただきます。
嘉納委員	ヒストリートや一番街の音楽村について、沖縄のコザロックや音楽文化を発信しておりますが、あまり知られておりません。それらも広い意味での博物館なので、郷土博物館のみならず関連して訪ね歩きや街歩きができるような方法や情報発信を検討されてみてはいかがでしょうか。
郷土博物館長	私の説明不足で申し訳ございません。13 ページのアウトリーチ活動の中で、他の博物館等の施設との連携を予定しております。市内には沖縄こどもの国やヒストリート、エイサー会館などがございますので、それらの施設と連携をとって充実した説明ができるように進めていきたいと考えております。
城間委員	意見としまして、年代的にアナログな方もいらっしゃるかと思いますが、お金はかかるかと思いますが、チラシなどの配付による周知も検討されてみていいかと思います。
教育長	他に質疑等はありませんか。
各委員	質疑なし。
教育長	それでは、議案第 1 号「郷土博物館機能強化基本計画の策定について」は、原案のとおり決定としてよろしいでしょうか。

会 議 録

各委員	異議なし。
教育長	異議なしとのお声をいただきましたので、議案第 1 号について、原案のとおり決定いたします。以上をもちまして「郷土博物館機能強化基本計画の策定について」を終了いたします。
教育長	続いて、日程第 3、議案第 2 号「(仮称) 沖縄市教育支援センター基本計画について」事務局より説明をお願いします。
青少年センター所長	<p>それでは、議案第 2 号「(仮称) 沖縄市教育支援センター基本計画について」説明いたします。</p> <p>青少年センター所長より、別紙「(仮称) 沖縄市教育支援センター基本計画について」のとおり説明。</p> <p>以上でございます。</p>
教育長	ただいまの議案につきまして、質疑等はありませんか。
嘉納委員	不登校の児童生徒の支援と教職員の支援の二つの柱だと思いますが、どちらかという児童生徒の支援のボリュームが大きいと感じました。沖縄市の教育研究所の研究教員の受入れは現在、後期のみでしょうか。人数については、何名になりますか。
指導部長	はい。後期のみの受入れとなっており、研究教員の人数については幼稚園、小学校、中学校で 3 名となっております。
城間委員	30 ページの市長部局との連携については、どこと連携をおこなっているのでしょうか。

会 議 録

青少年センター 一所長	児童センターやこども企画課を含めた市長部局との連携が中心となっております。
城間委員	27 ページの教員支援のところ、教員の労働環境の改善を図りとありますが、どのように改善していくのでしょうか。
青少年センター 一所長	不登校の児童生徒を抱えているのは、実際は学校ですので、先生たちの負担軽減になるように、この支援センターから個別のケース等に介入していくというところでの支援をイメージしております。
嘉納委員	4 月に国の方でこども家庭庁が設置され、文科省との住み分けで国の方でも議論があったと思うのですが、国に新しい組織が作られて、どちらも教育に関わるというところで、どこまでを所管するかといった守備範囲の部分でまだ混乱しているようなのですが、こちらも不登校の子どもたちに関しては、家庭の問題等について福祉部との連携とかもあるかと思しますので、それについては教育支援センターの方で一貫して対応していくのか、あるいは役所内の別の部局の方に分けていくのか、簡単にいいますと教育委員会は小中学校を中心に見て行って、それ以外のものについては別の部局にもっていく方向性なのか、それとも包括的にやってみようという方向性となるのか、その辺の詳細についてお聞かせください。
青少年センター 一所長	基本計画的には包括的になっております。また、他の部署が入ってくるのではなく連携の方向で考えてはおりますが、一部入る可能性はあるかと思えます。
下地委員	冒頭の記事の内容も含め、今までできなかったのが何故なのかしっかりとチェックしたうえで、それらを解決できるような施設にしていただけたらと思います。とにかく、子どもたちには学校に行ってほしい、行きたいけど行けない子がいなくなるような施設にさせていただくようお願いいたします。

会 議 録

青少年センター 一所長	教育の相談も敷居を低くしたいという願いもすごくあります。青少年センターや教育研究所などいろいろありますが、正直、一般の人は関わっていないと分からないというのがありますので、みんなが気軽に相談できるようなセンターにしたいという思いがございます。
嘉納委員	今年度の実施設計で来年度からの着工という事でよろしいでしょうか。
青少年センター 一所長	はい。来年度中に着工の予定となっております。
教育長	他に質疑等はありませんか。
各委員	質疑なし。
教育長	それでは、議案第2号「(仮称) 沖縄市教育支援センター基本計画について」は、原案のとおり決定としてよろしいでしょうか。
各委員	異議なし。
教育長	異議なしとのお声をいただきましたので、議案第2号について、原案のとおり決定いたします。以上をもちまして「(仮称) 沖縄市教育支援センター基本計画について」を終了いたします。
教育長	続いて、日程第4、議案第3号「沖縄市就学支援委員会委員の委嘱について」事務局より説明をお願いします。
指導課指導係	それでは、議案第2号「沖縄市就学支援委員会委員の委嘱に

会 議 録

長	<p>ついて」説明いたします。</p> <p>指導課指導係長より、別紙「沖縄市就学支援委員会委員の委嘱について」のとおり説明。</p> <p>以上でございます。</p>
教育長	<p>ただいまの議案につきまして、質疑等はありませんか。</p>
城間委員	<p>41 ページの 1 番から 40 番まで並びについて、旧名簿から新名簿になる際に並びが変わる委員がおりますが、理由等はあるのでしょうか。</p>
指導課指導係長	<p>並びが変更となっている方については、今年度に教頭から校長に昇任したことに加え、委員の会長職が学校での輪番制のため、たまたま所属している学校が会長職の輪番となったため先頭へと並びが変わっております。</p>
嘉納委員	<p>委員の数が 30 名から 40 名に増えた理由としては、特別支援の面談の数が増えてきたというのがあるかと思いますが、面談はチームでおこなうのでしょうか。</p>
指導課指導係長	<p>面談については、ペアで面談をおこなっております。親子面談をさせていただいておりますので、親対象の面談とお子さん対象の面談のペアで面談をして、その結果や学校からあがってきた書類及び診断書等を含めてペアで判定させていただいて、それをグループ全体にかけて最終的に決定していく流れとなっております。</p>
嘉納委員	<p>今年度の面談はこれからでしょうか。</p>

会 議 録

指導課指導係長	はい。これからです。5月11日に委員の先生を対象にオリエンテーション、研修会をおこない、5月27日土曜日から開始を予定しております。
嘉納委員	面談対象者の人数はどれくらいでしょうか。
指導課指導係長	これから対象者があがってきますので、はっきりとした人数については今年度分は申し上げられませんが、昨年度は504件ございました。
嘉納委員	対象者の人数については年々増えてきているのでしょうか。
指導課指導係長	昨年は10人ほど減となっておりますが、過去10年で比べてみますと年々増えてきている状況でございます。
下地委員	面談と審議の場所が中の町小学校となっておりますが、場所については持ち回り制でしょうか。中の町小学校としている理由はありますか。
指導課指導係長	中の町小学校に関しましては、交通の便が高速道路から近いことや駐車場がしっかりと確保できること、会議ができる広めの部屋が確保できることなど移動や建物の造りから使用するのに都合がいいということで、学校の方へはご負担をかけてしまうこととなっておりますが、お願いをしながら使用させていただいております。
教育長	他に質疑等はありませんか。
各委員	質疑なし。

会 議 録

教育長	それでは、議案第 3 号「沖縄市就学支援委員会委員の委嘱について」は、原案のとおり決定としてよろしいでしょうか。
各委員	異議なし。
教育長	異議なしとのお声をいただきましたので、議案第 3 号について、原案のとおり決定いたします。以上をもちまして「沖縄市就学支援委員会委員の委嘱について」を終了いたします。
教育長	続いて、日程第 5、報告事項「公用車の事故について」事務局より説明をお願いします。
学務課長	それでは、報告事項「公用車の事故について」説明いたします。 学務課長より、別紙「公用車の事故について」のとおり説明。 以上でございます。
教育長	ただいまの報告につきまして、質疑等はありませんか。
嘉納委員	事故を起こした公用車は学校の公用車でしょうか。役所の公用車でしょうか。
学務課長	学務課が契約をして市内小中学校に 1 台ずつ設置している公用車で、学校に常駐している公用車となります。
嘉納委員	今後の対応のところ、自分の車の事故であれば保険で対応できますが、公用車で事故を起こした時には、相手方の治療関係とか車両の修繕はどのような形で補われるのでしょうか。

会 議 録

学務課長	沖繩市も全国市有物件という保険に加入しておりますので、そちらの保険から治療費や修繕費が支払われるのですが、まだ金額が確定していないため進められていない状況でございます。
嘉納委員	個人の保険は使われないのでしょうか。
学務課長	はい。個人の保険は使用されません。
教育長	他に質疑等はありませんか。
各委員	質疑なし。
教育長	続いて、日程第6、報告事項「その他」です。休憩します。
教育長	再開いたします。これにて令和5年度第2回沖繩市教育委員会定例会の全日程を終了いたします。大変お疲れ様でした。